

古河電工グループ 2026年度第1四半期決算

2026年8月6日

古河電気工業株式会社

代表取締役 兼 執行役員常務 CFO 青島 弘治

本資料は、株主、投資家、ならびに報道関係者の皆様に当社の活動内容に関する情報を提供することを目的として作成しています。

将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の実事に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況、ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、例として以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- ・ 米国、欧州、日本その他のアジア諸国等の経済情勢、特に個人消費及び企業による設備投資の動向
- ・ 米ドル、ユーロ、アジア諸国等の各通貨の為替相場の変動
- ・ 急速な技術革新と当社グループの対応能力
- ・ 財務的、経営的、環境的な諸前提の変動
- ・ 諸外国による現在及び将来の貿易規制等
- ・ 当社グループが所有する有価証券等の時価の変動

従いまして、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは大きく異なる場合があることをご承知おき下さい。なお、当社グループは、この資料の本リリース後においても、将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。

著作権等について

この資料のいかなる部分についてもその著作権その他一切の権利は、古河電気工業株式会社に帰属しており、あらゆる方法を問わず、無断で複製または転用することを禁止します。

26年度Q1実績および26年度予想のポイント

- 26年度Q1実績のポイント
- 26年度Q1実績-要約P/L、売上高・営業利益の増減要因
- 26年度予想の見直しについて
- 26年度予想-要約P/L、セグメント別 営業利益
- セグメント別 売上高・営業利益
- 26年度Q1実績-要約B/S
- 設備投資額・減価償却費・研究開発費

補足資料 – Appendix

2026年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2026年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

26年度Q1実績のポイント

- データセンタ関連製品の売上増加等により前年比で増収増益
- Q1実績としては2001年度以降過去最高値（売上高および各段階利益）

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
3,652億円 前年比 +715億円 増減率 +24%	255億円 前年比 +171億円 増減率 +205%	310億円 前年比 +233億円 増減率 +304%	222億円 前年比 +171億円 増減率 +335%

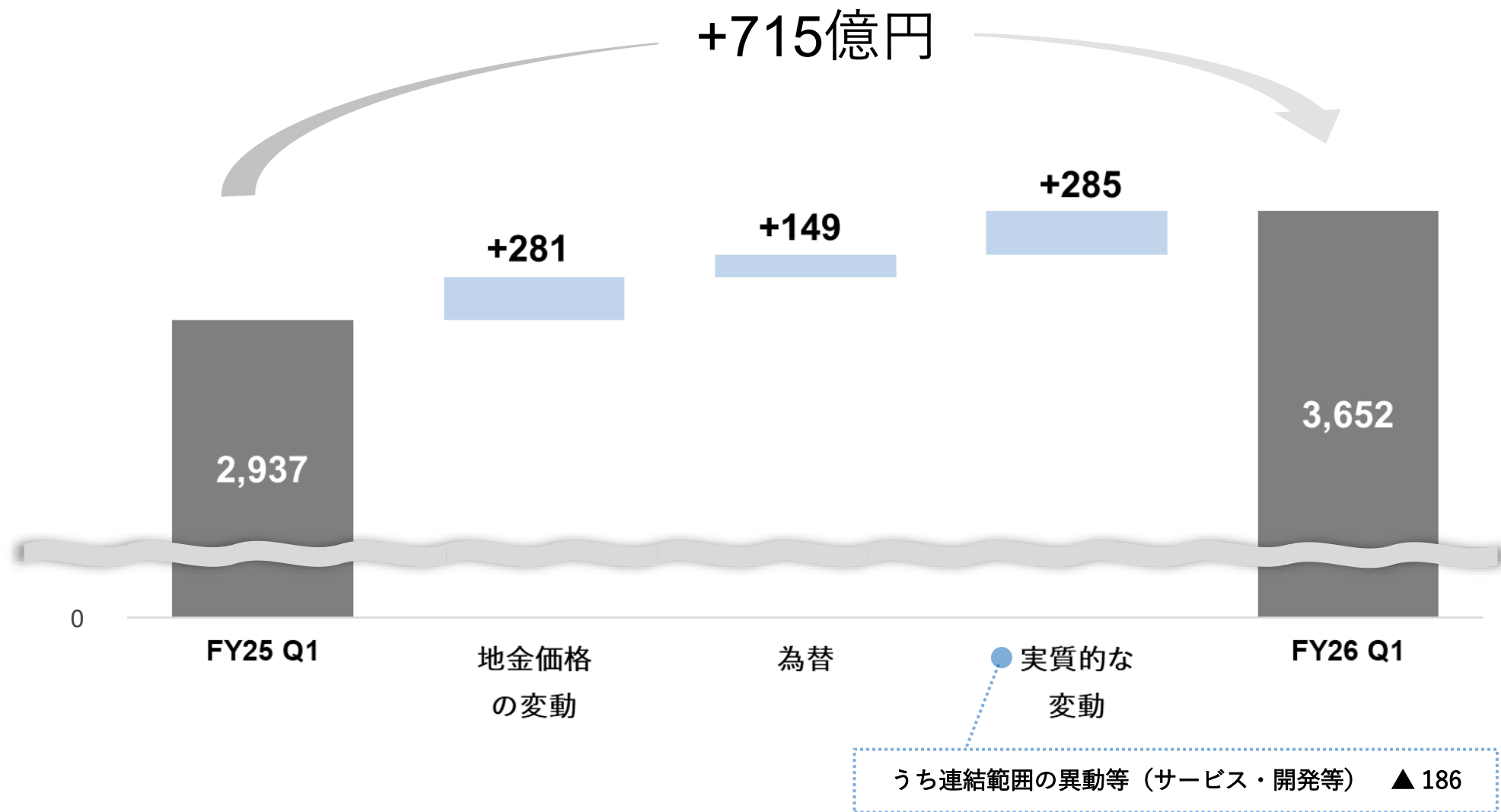
	FY25 Q1	FY26 Q1	前年比
銅建値平均（円/kg）	1,424	2,220	+796
為替平均（円/米ドル）	145	160	+15

26年度Q1実績-要約P/L

(単位：億円)				
	FY25 Q1	FY26 Q1	前年比	主な増減内訳 (Q1)
	a	b	b-a	
売上高	2,937	3,652	+715	6ページ参照
営業利益	83	255	+171	7ページ参照
(率)	2.8%	7.0%	+4.1	
受取/支払利息	▲ 20	▲ 22	▲ 3	
持分法投資損益	21	59	+38	・ 持分法適用関連会社が好調
為替損益	▲ 23	▲ 5	+18	
経常利益	77	310	+233	
(率)	2.6%	8.5%	+5.9	
特別損益	▲ 1	1	+2	
法人税等	▲ 17	▲ 80	▲ 62	
非支配株主に帰属する 当期純利益	▲ 7	▲ 8	▲ 1	
親会社株主に帰属する 当期純利益	51	222	+171	
(率)	1.7%	6.1%	+4.3	
銅建値 平均 (円/kg)	1,424	2,220	+796	
為替 平均 (円/米ドル)	145	160	+15	

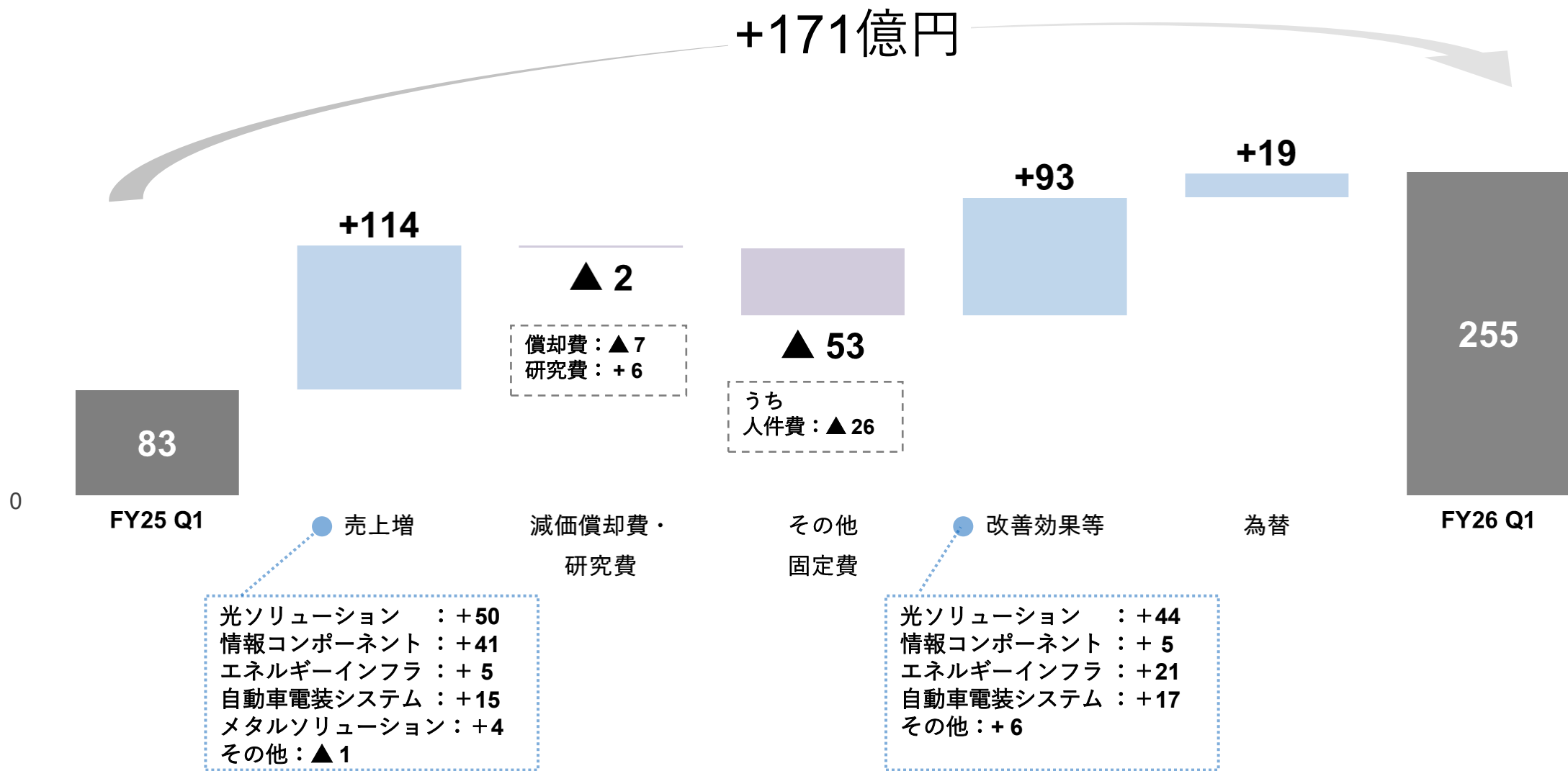
26年度Q1実績-売上高の増減要因

(単位：億円)



26年度Q1実績-営業利益の増減要因

(単位：億円)



26年度予想の見直しについて

- Q1実績および事業環境を踏まえ予想を見直し
- 26年度の年間配当予想は、2026年5月12日公表の1株当たり22円を据え置き（中間配当実施予定）

売上高

1兆5,300億円

前回予想比 +700億円

増減率 +5%

営業利益

1,230億円

前回予想比 +280億円

増減率 +29%

経常利益

1,430億円

前回予想比 +430億円

増減率 +43%

親会社株主に帰属する 当期純利益

1,050億円

前回予想比 +230億円

増減率 +28%

	FY26 前回予想*	FY26 Q1	FY26 Q2-Q4前提	FY26 予想
銅建値平均（円/kg）	2,000	2,220	2,230	2,227
為替平均（円/米ドル）	150	160	160	160

26年度予想-要約P/L

(単位：億円)

	FY25			FY26前回予想*			FY26予想			前年比	前回予想比
	H1	H2		H1	H2		H1	H2			
	a			b			c			c-a	c-b
売上高	6,107	6,969	13,076	7,000	7,600	14,600	7,200	8,100	15,300	+2,224	+700
営業利益	191	447	639	350	600	950	495	735	1,230	+591	+280
(率)	3.1%	6.4%	4.9%	5.0%	7.9%	6.5%	6.9%	9.1%	8.0%	+3.2	+1.5
受取/支払利息	▲ 39	▲ 41	▲ 80	—	—	—	—	—	—	—	—
持分法投資損益	51	115	165	—	—	—	—	—	—	—	—
為替損益	▲ 20	21	2	—	—	—	—	—	—	—	—
経常利益	203	556	759	370	630	1,000	605	825	1,430	+671	+430
(率)	3.3%	8.0%	5.8%	5.3%	8.3%	6.8%	8.4%	10.2%	9.3%	+3.5	+2.5
特別損益	4	287	291	5	205	210	10	175	185	▲ 106	▲ 25
法人税等	▲ 62	▲ 228	▲ 290	—	—	—	—	—	—	—	—
非支配株主に帰属する 当期純利益	▲ 15	▲ 18	▲ 34	—	—	—	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	129	597	725	250	570	820	425	625	1,050	+325	+230
(率)	2.1%	8.6%	5.5%	3.6%	7.5%	5.6%	5.9%	7.7%	6.9%	+1.3	+1.2
銅建値 平均 (円/kg)	1,461	1,929	1,695	2,000	2,000	2,000	2,225	2,230	2,227	+532	+227
為替 平均 (円/米ドル)	146	155	151	150	150	150	160	160	160	+9	+10

26年度予想-セグメント別 営業利益

■ データセンタ関連製品の需要は引き続き旺盛

(単位：億円)

セグメント	FY25			FY26 前回予想			FY26予想			前回 予想比	増減益要因
	H1	H2		H1	H2		H1	H2			
	a			b			c			c- b	
光ソリューション	7	100	107	110	160	270	185	245	430	+160	データセンタ関連製品等の 売上増
情報コンポーネント	63	97	159	100	290	390	155	355	510	+120	
エネルギーインフラ	28	72	100	40	30	70	40	30	70	-	
自動車電装システム	103	160	264	120	110	230	125	105	230	-	
メタルソリューション	16	18	34	10	30	40	15	25	40	-	
連結合計 (サービス・開発等* 消去等を含む)	191	447	639	350	600	950	495	735	1,230	+280	

* 電池事業のFY25実績値は、サービス・開発等を含む（FY25 Q3まで連結）

セグメント別 売上高・営業利益（光ソリューション）

FY26 Q1

（単位：億円）

	FY25	FY26	前年比
	a	b	b-a
売上高	412	600	+188
営業利益	▲ 7	92	+99

【増減益要因】

（+）データセンタ関連製品等の売上増

FY26 通期予想

（単位：億円）

	FY25	FY26 前回予想 *1	FY26 予想	前年比	前回 予想比
	a	b	c	c-a	c-b
売上高	1,969	2,400	2,650	+681	+250
営業利益	107	270	430	+323	+160

事業環境の認識

- データセンタ関連製品の需要増による需給のタイト化

注力ポイント

- データセンタ関連製品の開発・増産・拡販

ローラブルリボンケーブル・
ソリューション

MTフェルール・
VSFF²コネクタ

特殊ファイバ
（海底用・アンプ用等）

*1 2026/5/12公表

*2 VSFF（Very Small Form Factor）

セグメント別 売上高・営業利益（情報コンポーネント）

FY26 Q1

（単位：億円）

	FY25	FY26	前年比
	a	b	b-a
売上高	449	596	+147
営業利益	36	74	+38

【増減益要因】

（＋）データセンタ関連製品等の売上増

*1 2026/5/12公表

*2 DFBレーザチップ

（Distributed Feedback Laser：分布帰還形レーザ）

ラマン増幅用励起光源

SOA（Semiconductor Optical Amplifier：半導体光増幅器）

FY26 通期予想

（単位：億円）

	FY25	FY26 前回予想 *1	FY26 予想	前年比	前回 予想比
	a	b	c	c-a	c-b
売上高	1,980	3,100	3,250	+1,270	+150
営業利益	159	390	510	+351	+120

事業環境の認識

- データセンタ関連製品の需要増による需給のタイト化

注力ポイント

- データセンタ関連製品市場向け高付加価値製品の増産・拡販
 - 水冷モジュールの増産
 - 銅箔の製品ミックス転換（高周波基板用銅箔）
 - 光半導体関連製品の増産

高機能
放熱・冷却
製品

高周波
基板用
銅箔

光半導体
関連製品*2

HDD用薄型
アルミ
ブランク材

半導体
製造用
テープ

高機能
フォーム
製品

セグメント別 売上高・営業利益（エネルギーインフラ）

FY26 Q1

（単位：億円）

	FY25	FY26	前年比
	a	b	b-a
売上高	328	360	+32
営業利益	9	30	+21

【増減益要因】

- （＋）国内地中線が堅調
- （＋）中国子会社の連結除外
- （＋）機能線の売上増

FY26 通期予想

（単位：億円）

	FY25	FY26 前回予想 ^{*1}	FY26 予想	前年比	前回 予想比
	a	b	c	c-a	c-b
売上高	1,388	1,300	1,300	▲ 88	-
営業利益	100	70	70	▲ 30	-

事業環境の認識

国内超高压

海底線

機能線/部品

堅調な国内地中線の更新・再エネ関連需要

堅調な需要

注力ポイント

- ケーブル製造および工事施工能力の増強

国内超高压・海底線

再エネ関連

HVDC^{*2}

- マーケティング活動の推進による拡販

らくらくアルミケーブル®

機能線

送配電部品

^{*1} 2026/5/12公表

^{*2} HVDC (High Voltage Direct Current)：高電圧直流送電

セグメント別 売上高・営業利益（自動車電装システム）

FY26 Q1

（単位：億円）

	FY25	FY26	前年比
	a	b	b-a
売上高	830	920	+90
営業利益	53	64	+11

- ・ 市場環境は概ね堅調で前年並み

FY26 通期予想

（単位：億円）

	FY25	FY26 前回予想 *	FY26 予想	前年比	前回 予想比
	a	b	c	c-a	c-b
売上高	3,575	3,600	3,600	+25	-
営業利益	264	230	230	▲ 34	-

事業環境の認識

- ・ 顧客の自動車生産台数は前年並み
- ・ 不透明な中東情勢・米国関税動向

注力ポイント

- ・ 米国関税政策影響への対応
- ・ 組立自動化の推進
- ・ 電動車市場に向けた製品開発

アルミワイヤハーネス・高電圧対応品

セグメント別 売上高・営業利益（メタルソリューション）

FY26 Q1

（単位：億円）

	FY25	FY26	前年比
	a	b	b-a
売上高	785	1,217	+431 ^{*1}
営業利益	8	8	▲ 0

- ・ 市場環境は概ね堅調で前年並み

	FY25		FY26			
	Q1	通期	前回 予想 ^{*2}	Q1	Q2-Q4 前提	通期 予想
銅建値平均 （円/kg）	1,424	1,695	2,000	2,220	2,230	2,227
為替平均 （円/米ドル）	145	151	150	160	160	160

^{*1} 銅価・為替変動の影響を含む

^{*2} 2026/5/12公表

FY26 通期予想

（単位：億円）

	FY25	FY26 前回予想 ^{*2}	FY26 予想	前年比	前回 予想比
	a	b	c	c-a	c-b
売上高	3,729	4,450	4,750 ^{*1}	+1,021	+300
営業利益	34	40	40	+6	-

事業環境の認識

- ・ エレクトロニクス関連製品需要は緩やかな回復傾向

注力ポイント

- ・ 高付加価値製品の拡販による製品ミックス改善

無酸素銅製品群
（パワー半導体・放熱部品用）

高機能抵抗材
（スマートフォン・xEV用）

リボン線・角線
（高性能インダクタ・メモリ用）

26年度Q1実績-要約B/S

(単位：億円)	FY25末	FY26 Q1末	増減
	a	b	b-a
流動資産	5,955	6,270	+314
現金及び預金	692	607	▲ 84
受取手形、売掛金及び契約資産	2,665	2,908	+244
棚卸資産計	2,109	2,246	+137
固定資産	4,709	5,043	+335
有形固定資産	2,769	2,890	+121
無形固定資産	254	255	+1
投資その他の資産	1,685	1,898	+213
資産合計	10,664	11,313	+649
流動負債	4,287	4,632	+346
固定負債	2,025	2,131	+107
負債合計	6,311	6,763	+452
株主資本	3,562	3,636	+75
その他の包括利益累計額	609	733	+124
非支配株主持分	182	180	▲ 2
純資産合計	4,352	4,549	+197
負債・純資産合計	10,664	11,313	+649
自己資本比率	39.1%	38.6%	▲ 0.5
NET有利子負債	2,475	2,921	+446
NET D/Eレシオ	0.59	0.67	+0.07

資産合計 649億円 増加

売上の伸長に伴う運転資本の増加

設備投資額・減価償却費・研究開発費

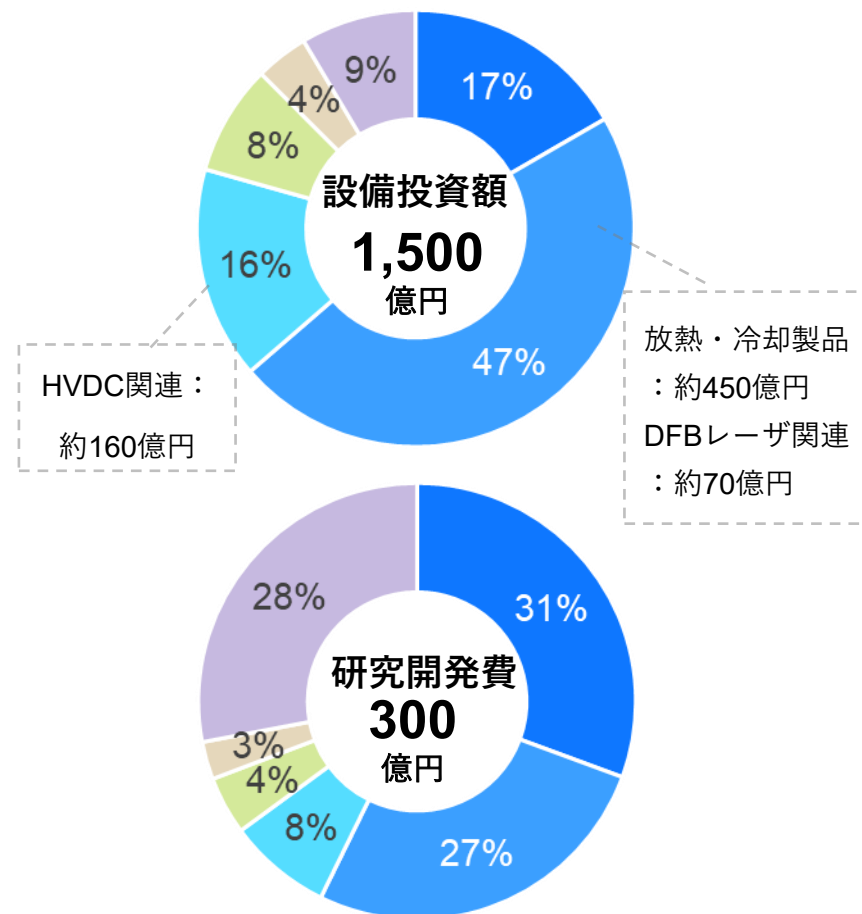
■ 通期予想は据え置き

2026/5/12公表

(単位：億円)

	FY25 Q1	FY26 Q1	前年比	FY25	FY26 予想	前年比
	a	b	b-a	c	d	d-c
設備投資額	89	205	+116	567	1,500	+933
減価償却費	104	106	+2	432	460	+28
研究開発費	76	66	▲ 10	284	300	+16

放熱・冷却製品：約70億円
HVDC関連：約30億円



● 光ソリューション
● 自動車電装システム

● 情報コンポーネント
● メタルソリューション

● エネルギーインフラ
● サービス・開発等

All to brighten the world

FURUKAWA
ELECTRIC

ご清聴ありがとうございました

Thank You

古河電工グループ パーパス

「つづく」をつくり、
世界を明るくする。



補足資料 - Appendix

- ・ 26年度Q1実績-セグメント別 売上高・営業利益
- ・ 26年度予想-セグメント別 売上高・営業利益
- ・ セグメントと事業部門

Appendix 26年度Q1実績-セグメント別 売上高・営業利益

(単位：億円)

(単位：億円)		FY25				FY26 Q1	前年比	直前 四半期比
		Q1	Q2	Q3	Q4			
		a	b			c	c-a	c-b
売上高	光ソリューション	412	498	480	579	600	+188	+21
	情報コンポーネント	449	517	485	529	596	+147	+67
	エネルギーインフラ	328	344	337	380	360	+32	▲20
	自動車電装システム	830	841	931	973	920	+90	▲54
	メタルソリューション	785	819	980	1,146	1,217	+431	+70
	サービス・開発等*	282	302	342	133	113	▲169*	▲20
	連結消去	▲ 149	▲ 150	▲ 172	▲ 154	▲ 153	▲ 5	+0
	連結合計	2,937	3,169	3,382	3,587	3,652	+715	+65
営業利益	光ソリューション	▲ 7	15	20	80	92	+99	+12
	情報コンポーネント	36	27	37	59	74	+38	+15
	エネルギーインフラ	9	18	30	42	30	+21	▲12
	自動車電装システム	53	51	69	91	64	+11	▲27
	メタルソリューション	8	8	▲ 3	21	8	▲ 0	▲13
	サービス・開発等*	▲ 14	▲ 10	5	▲ 4	▲ 11	+3*	▲7
	連結消去	▲ 1	0	▲ 0	▲ 0	▲ 1	▲ 0	▲1
	連結合計	83	108	159	289	255	+171	▲34

* 電池事業のFY25実績値は、サービス・開発等を含む（FY25 Q3まで連結）

電池事業非連結化の影響
売上高 : ▲177億円
営業利益 : ▲5億円

Appendix 26年度予想-セグメント別 売上高・営業利益

(単位：億円)

(単位：億円)		FY25			FY26前回予想 ^{*1}			FY26予想			前年比			前回予想比		
		H1	H2		H1	H2		H1	H2		H1	H2		H1	H2	
売上高	光ソリューション	910	1,059	1,969	1,150	1,250	2,400	1,200	1,450	2,650	+290	+391	+681	+50	+200	+250
	情報コンポーネント	965	1,014	1,980	1,300	1,800	3,100	1,300	1,950	3,250	+335	+936	+1,270	-	+150	+150
	エネルギーインフラ	672	717	1,388	650	650	1,300	650	650	1,300	▲ 22	▲ 67	▲ 88	-	-	-
	自動車電装システム	1,671	1,904	3,575	1,800	1,800	3,600	1,800	1,800	3,600	+129	▲ 104	+25	-	-	-
	メタルソリューション	1,604	2,126	3,729	2,200	2,250	4,450	2,350	2,400	4,750	+746	+274	+1,021	+150	+150	+300
	サービス・開発等 ^{*2}	584	475	1,058	250	250	500	250	250	500	▲ 334 ^{*2}	▲ 225 ^{*2}	▲ 558 ^{*2}	-	-	-
	連結消去	▲ 299	▲ 326	▲ 625	▲ 350	▲ 400	▲ 750	▲ 350	▲ 400	▲ 750	▲ 51	▲ 74	▲ 125	-	-	-
	連結合計	6,107	6,969	13,076	7,000	7,600	14,600	7,200	8,100	15,300	+1,093	+1,131	+2,224	+200	+500	+700
営業利益	光ソリューション	7	100	107	110	160	270	185	245	430	+178	+145	+323	+75	+85	+160
	情報コンポーネント	63	97	159	100	290	390	155	355	510	+92	+258	+351	+55	+65	+120
	エネルギーインフラ [*]	28	72	100	40	30	70	40	30	70	+12	▲ 42	▲ 30	-	-	-
	自動車電装システム	103	160	264	120	110	230	125	105	230	+22	▲ 55	▲ 34	+5	▲ 5	-
	メタルソリューション	16	18	34	10	30	40	15	25	40	▲ 1	+7	+6	+5	▲ 5	-
	サービス・開発等 ^{*2}	▲ 25	1	▲ 24	▲ 30	▲ 20	▲ 50	▲ 25	▲ 25	▲ 50	▲ 0 ^{*2}	▲ 26 ^{*2}	▲ 26 ^{*2}	+5	▲ 5	-
	連結消去	▲ 1	▲ 1	▲ 2	0	0	0	0	0	0	+1	+1	+2	-	-	-
	連結合計	191	447	639	350	600	950	495	735	1,230	+304	+288	+591	+145	+135	+280

^{*1} 2026/5/12公表

^{*2} 電池事業のFY25実績値は、サービス・開発等を含む（FY25 Q3まで連結）

電池事業非連結化の影響
売上高 : ▲ 590億円
営業利益 : ▲ 18億円

Appendix セグメントと事業部門

Segment	Business Division
光ソリューション	Lightera
	ブロードバンド・ネットワーク
情報コンポーネント	AT・機能樹脂
	サーマル・電子部品
	メモリーディスク
	銅箔
	ファイテル製品
	光電融合デバイス
エネルギーインフラ	電力
	HVDC ^{*1}
	FEMC ^{*2} 、FEPS ^{*3}
自動車電装システム	
メタルソリューション	銅条・高機能材
	導電材
	超電導
サービス・開発等	

^{*1} HVDC (High Voltage Direct Current) : 高電圧直流送電

^{*2} FEPS : 古河電工パワーシステムズ株式会社

^{*3} FEMC : 古河電工メタルケーブル株式会社